

運営推進会議における評価結果報告書

令和 5 年 3 月 29 日

事業所名	グループホーム貴恵	担当者名	山田 玉枝
------	-----------	------	-------

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価実施日	令和 5 年 2 月 22 日	従業者等自己評価実施人数	16 人
------------	-----------------	--------------	------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	令和 5 年 3 月 17 日	出席人数（合計）	10 人	
出席者（内訳）	・ 事業所職員	1 人	・ 利用者の家族	1 人
	・ 市職員・包括支援センター職員	1 人	・ 知見を有する人	1 人
	・ 地域住民の代表者	2 人	・ その他	5 人
	・ 利用者	0 人		

【目標達成計画】

作成日 令和 5 年 3 月 19 日

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	コロナ禍により消防訓練が施設内だけのものになっており、地域との連携が図れていない	水害や地震などの災害にどう対応するか。地域と情報を共有し連携を図る	運営推進会議を用いて情報を共有し、連携を図り消防訓練への地域の参加が再開できるよう努める	12 ヶ月
2	20	地域資源を活用しきれていない	地域資源を把握し、活用する	運営推進会議を用いて情報を共有し、地域の行事や催事へ参加出来るよう努める	12 ヶ月
3					ヶ月

※ 項目番号の欄については、自己評価のNo.を記入してください。項目数が足りない場合は、行を追加してください。

【提出書類】

別紙2の2 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

※提出先：いちき串木野市 長寿介護課 介護保険係

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「ゆっくり ゆったり けれども しっかり」の理念の下、毎朝の申し送りやミーティング等で職員がそろった時には「理念」を全員で唱和しています。またグループホーム貴恵独自の姿勢も掲げ唱和しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている ㉕ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	祇園祭の山車が施設に来たり、地域のお祭りに出向くなど地域の行事に参加したり、施設の誕生会や秋祭り地域の方にもお越しいただき地域との交流を大切にしています。新型コロナウイルス感染症感染防止の為ほとんどの行事が中止になってしまいました。また運営推進会議等を活用し事業所からも様々な情報発信を積極的に行っています。	・コロナ禍の中で地域とのつきあいが難しくなっている。運営推進会議も対面で再開しているため今後は以前のようにつきあいをしたい		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実績、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている ㉖ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年2ヶ月に1回、小規模多機能ホーム実恩と合同で開催している運営推進会議では、施設の状況や活動報告を行い、内容について、行政・地域の方々の意見を聞き、その後職員全員で検討し、サービスの質の向上に取り組んでいます。	・コロナ禍でしばらく対面で運営推進会議をできずにいた。対面での会議は再開されたが施設外での会議となっており、施設内の状況が分かりづらい。		
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている ㉗ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議などで行政の担当者や様々な意見や情報交換を行い、日頃の協力関係を築いています。運営推進会議が開催できなかった期間も、会議の資料と運営推進委員の方々からのご意見や質問などをまとめて報告し連携を図っていました。	・市の担当者というのはどういう方を指すのか？介護保険係とか？ ・何かあったら介護保険係の方にもご相談させていただいたが、運営推進会議には主に包括の担当者が来ていただいております。今後とも同じように連携させていきたいです。 ・運営推進会議以外にも研修会の参加などにも積極的に参加させてほしいと思います		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施設を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	㉘ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回は「高齢者虐待防止、身体拘束廃止」を内部研修で実施しており、勉強会やミーティングで職員が高齢者虐待、身体拘束等の認識を図り、身体拘束のないケアの取り組みを行っています。日々の申し送りにおいても、身体拘束が行われないようケアについて話し合っています。		㉘ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・玄関の施設は、感染防止、安全確保のためしているが、今後も職員同士の連携を図り、身体拘束のないケアに努めたい
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	㉙ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会やミーティングで職員が高齢者虐待防止法について勉強したり、困っている事例があれば「身体拘束廃止・高齢者虐待防止委員会」で職員同士が話し合いを持ち、申し送りやミーティングで報告する事で理解を深め虐待防止に努めています。		㉙ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ミーティングや朝の申し送り等で「不適切なケア」になっていないか職員同士で話し合い、日々見直し、虐待防止に努める
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	㉚ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会やミーティングの中に取り入れ、職員全員が地域福祉権利擁護事業(福祉サービス利用援助事業)や成年後見人制度について理解できるよう研修に取り組んでいます。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に十分時間をとり、利用者様・ご家族に理解して頂けるように詳しく説明しています。又、グループホームを退居されサービスが終了しても、入院されている方にはお見舞いに伺い、ご家族にはいつでも相談に応じる事を話し、関係が継続出来るよう努めています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様が日頃話している会話(言葉)や態度、またレクリエーション時や食事時、お茶の時間、面会時などに話をお聞きしミーティングや担当者会議等で職員全員が利用者様やご家族の声に耳を傾けることで、ケアや運営に反映出来るよう努めています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・面会時等ご家族と話せる機会を持ち、ご希望やご意見を聴けるよう努めたい
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	勉強会やミーティング、毎日の申し送りなどで意見を聞くようにしています。又日頃よりコミュニケーションを図り、必要に応じて個人面談の時間を設けるなどし、いつでも意見や要望が聞けるような職場作りに努め、働く意欲や質の向上に取り組んでいます			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員が常に向上心を持って働くことが出来るよう資格取得の支援や資格を生かすことが出来るような労働環境作りに努めています。又、介護福祉士や介護支援専門員の資格取得支援にもグループ全体で取り組んでいます。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・職員一人一人の気持ちや家庭環境、能力に応じた労働環境作りに努め、やりがいを持って従事できるように支援したい
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所内はもちろん事業所外で開催される研修にも希望を取り、職員一人ひとりに合った研修なども見極め受講できるように努めています。また勉強会などで報告し、全職員が資料等を閲覧できるよう取り組んでいます。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・実践者研修や事業所内外での研修等にさらに積極的に参加できるように取り組みたい
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	協議会主催の研修や県や市の研修、その他必要な研修があれば参加し、他事業所等のスタッフとの交流を深め質の向上に取り組んでいます。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様、ご家族が必要としている支援については柔軟な対応を行ない他のサービスにおいても、職員ならびに主治医等と交え、対応を話し合いご利用者やご家族の意向に応えられるよう取り組んでいます。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない	地域の顔なじみの方が面会に来られた際は一緒にゆっくりお茶を飲んで頂きお話し頂ける環境作りに努め、馴染みの関係が継続できるよう支援しています。ただしコロナ禍で面会制限中の現在は窓ガラス越しにお顔を見ながら電話でお話ししたり、近況をお伝えするなど支援に努めています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
			D. ほとんどできていない		運営推進会議で話しあった内容 していただくなどの対応をしています。		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	相談受付時や契約時、面会時などに利用者様やご家族にゆつりと少しずつお話を伺いし、お一人おひとりの生活歴や暮らし方を把握しケアに活かせるよう取り組んでいます。入居以前の生活についてもご家族よりお聞きし、お一人おひとりの生活リズムを考え「その人らしき」を大切にしながら心身状態、できることなどを把握しケアに活かせるよう努めています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様やご家族の思いや意向をお聞きし、内科や歯科の主治医や理学療法士などの助言や職員の意見を聞き、担当者会議でケアの方針について話し合っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・チームメンバーを教えてください。人によって違うのか？ ・介護計画書をつくる際はまずご本人の意向、ご家族の意向をお聞きして、それから主治医や月に1回来てくださる歯科の先生や理学療法士等にも助言を頂いています。全員が一緒に会議をするのは難しいので全ての意向や助言をお聞きした上で介護スタッフで担当者会議を開いています。 ・個別に栄養士からの助言は難しいので、病院の栄養士の施設のメニューを見もらっています 	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様やご家族のご意見やご要望等を聴き、介護計画書に反映できるよう努める
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日ケアプランやモニタリングチェックを行い、気づきがあれば個別に記録し、毎日の申し送りや毎月の担当者会議等で情報共有しながら実践し介護計画の見直しに活かしています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランチェック表を活用し、スタッフの気づきや意見を介護計画の見直しに活かしたい
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様やご家族の要望に臨機応変に対応し、満足していただけるよう努めています。	<ul style="list-style-type: none"> ・忙しくなかなか難しいこともあるが、できるだけ満足してもらえている 		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様が地域での暮らしを続けられるよう民生委員やボランティア、地域住民の方々との交流する機会が多く持てるよう努めています。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の把握をどのようにしているか？ ・GHIに入居する前にどのようなことをしていた。とか、地域でどういふところを使っていたか。お店とか、出来るだけお家の生活を持っていくというように安心して生活できるような形で持って行けたらいいのではないのでしょうか。転ばん体操とかも一つですよね。 ・これまでも苑の方から運動会とか夏祭りにも出てもらって、地域の高齢者の方も喜んでました。 		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様やご家族の希望を含め、かかりつけ医である主治医や看護師との医療連携を密に図り、異常時の早期発見、早期対応に努めています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時には医療機関へ利用者様の情報を提供し、入院中は職員が見舞ったり、病院関係者やご家族との連携を図り安心していただけるよう取り組んでいます。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・入院中の医療機関とも密接に連携を図り、入居者様やご家族に安心していただけるよう努める
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない	契約時に終末期について説明を行い、ご家族の希望があれば終末期に向け利用者様、ご家族、主治医、看護師、職員全員で方針を話し合うようにはしていますが、現在終末期を施設で希望される方いらっしゃいません。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない	

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
			D. ほとんどできていない	既述希望される方はお答えください。		D. ほとんどできていない	

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当てや初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設研修等で消防関係者の協力も得て救急手当てや蘇生術の実技(人工呼吸の方法やAEDの操作方法など)を取り入れています。また緊急時対応についてはマニュアルを作成、周知徹底し緊急時の対応に備えています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている ㉔ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練は年2回計画・実施しており、利用者様と地域の方々に協力を頂き、災害(訓練)時にスムーズに行えるよう地域協力体制については運営推進会議を活用し、また隣接している光里苑ハイツと協力し緊急時に対応できるよう取り組んでいます。コロナ禍の現在は地域の方々の避難訓練への参加はいただけていません。	<ul style="list-style-type: none"> ・水害や地震などの災害にどう対応するか スタッフで共有しているか？運営推進会議でも地域の皆さんと情報の共有ができればいいと思います。 ・水害の時は地域の方が避難したいときは対応できるのですか？どのくらいの人数？ ・受け入れの体制はありますか。簡易ベッドや非常食の準備はしてありますか。来られた方はできる限り受け入れる体制はありますか。過去の水害を想定して水害の避難訓練も予定しています。 ・各階、火を使うところはありますか？ ・2階3階はありませんがドクターフーズの厨房とGHの台所ですかね。 ・光里苑ができたとき、「何かあったら光里苑に来てください。毛布と水は準備してあります」と言われた。光里苑があって安心している。 	A. 十分にできている ㉔ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議でも地域の皆さんと情報の共有ができればいいと思います。
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会やミーティングで職員が個人情報保護法の意識向上を図るとともに利用者様の尊厳を大事にするよう対応しています。		㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたか、希望にそって支援している	㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的な一日の流れはあるものの利用者様お一人おひとりの体調や気持ち、ご家族から伺った情報に配慮しながら柔軟に対応しています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の食事の時間や会話の中で食べたい物を伺い、お一人おひとりの嗜好を考慮した献立をたて、買い物・調理・片づけを利用者様と共に、職員と利用者様が楽しく食事が出来るよう雰囲気作りも大切にしています。		㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染防止対策で楽しくしゃべりながらの食事は難しいが、献立の工夫とともに食事作りにも参加したり、食事時の雰囲気づくりに気を付けていきたい
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事や水分摂取量を毎日記録し、お一人おひとりの状況によっては主治医や栄養士に相談・助言をいただき支援に活かしています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後お一人おひとりの口腔状態や能力に応じた対応を行なっています。毎食後必ず義歯洗浄、口腔ケアを行っており、毎食後は義歯洗浄剤を用いて洗浄しています。又月に一回は歯科往診を受け口腔状態の把握や助言をいただき支援に活かしています。		㉔ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き利用者様お一人おひとりの状況をしっかり把握し対応していきたい

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	尿意、便意が無い方でも時間を見てトイレやポータブルトイレにて排泄出来るよう支援しています。またお一人おひとりの状態に応じて、時間や排泄習慣を把握し、オムツの使用を減らし布パンツの使用が継続できるようトイレ誘導などを行い排泄の自立に向けて支援しています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・引き続き利用者様お一人おひとりの状況をしっかり把握し対応していきたい
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴時間は決めてありますが、お一人おひとりの希望、タイミングに合わせて入浴できるよう、ご希望や利用者様の状況によっては、その時間以外でも入浴できるように入浴の支援に努めています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お一人おひとりの生活習慣に応じて日中の活動を促し、体調や表情を考慮し、ゆっくり休息がとれるよう支援しています。寝付けぬ時は温かいものを飲んでいただいたり、話をしたり寄り添い一緒に過ごしています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内服のお薬情報や一覧表にて職員全員が内容を把握出来るようにしています。処方の変更があった場合は日々の申し送りや担当者会議などで申し送り全員が把握し、服薬後の状態変化も含め対応出来るようにしています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・引き続き確実な服薬助に努め、症状の変化にも注意し対応できるよう努めていきたい
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	料理、掃除等日々の活動の中でお一人おひとり力を発揮して頂き、お手伝いを頂く中で励ましや労いの支援をしています。また毎日仕事を生きがいとしお手伝い下さる方もいます	・いっしょに食事などつくる事で前向きな姿勢になれると思う。入居者様の行きたいところにお連れするなど楽しみが増えると思う。 ・本人が大切にしていたこと 一番の役割 どの頃の自分が支えなのか？把握をどのようにしているか？		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様の希望に応じて、散歩・買い物・自宅帰省・ドライブ・お墓参りなど外出により季節を感じてもらえるように支援しています。コロナ禍の現在は外出も思うようにできないことが多く、おひとりお一人の気分に合わせて外気浴や散歩、ドライブなどの支援を行っています。	・コロナ禍で工夫していること ・コロナを状況を見ながら、理事長などにも確認し、できる事をさせて頂いている状況です。 ・家の方や近くのなじみの場所に連れて行って下さい。入居者様の励みになっていきたいと思います。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様のご希望にて、少額のお金を持っておられる方もいらっしゃいます。受診やドライブに出かけた際は利用者様に、ご自分で買物の楽しんでもらえるようにしています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様の希望や状態に応じて電話で話して頂いたり、年賀状や暑中見舞いなど季節のご挨拶などを利用者様と一緒に書き、ご家族や大切な方との繋がりが継続できるよう支援しています。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内外ともバリアフリーの設計となっており、さらに浴室には滑り止めや手すりを設置するなど福祉用具も活用し安全確保への配慮をし、ご本人の自立に向けて支援に努めています。日々のレクリエーションの中で利用者様と季節を感じられる壁画や置物を作りフロアや玄関に飾ったり、フロアで寛げるようソファ等も設置しています。又居室には温度・湿度計も設置し居心地よく快適な環境で生活出来るよう工夫配慮しています。フロアのソファで寛いで頂いたり気のあった方とおしゃべりしたり雰囲気作りに努めています。利用者様、ご家族とも相談してそれぞれの居室に写真やテレビ、愛着のあるもの、自宅で使い慣れたものをお持ち頂き安心して居心地よく過ごして頂けるよう工夫しています。		㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・引き続き安全かつ自立した生活が送れるよう環境を整え、居心地の良い雰囲気づくりに努めたい
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の言葉や行動、表情などから思いや希望、意向の把握に努め、また意思疎通が困難な方はご家族からお話をお聞きし、日々の生活の中にご本人の思いがくみ取れるよう支援しています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	相談受付時や契約時、面会時などに利用者様やご家族にお話をお伺いし、お一人おひとりの生活歴や友人関係、習慣、暮らし方を把握しケアに活かせるよう取り組んでいます。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に利用者様やご家族からこれまでの既往歴や習慣などをお聞きし、日々の生活の中でバイタル測定なども実施し、その時の状態に応じたケアや支援が提供できるよう努めています。		㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・主治医や看護師、ご家族と密接な連携を図り、少しでも気になることがあったら、すぐに相談できるよう努める
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居相談時や契約時などに利用者様やご家族からこれまでの生活の習慣や希望などをお聞きし、ご本人のペースで生活できるよう支援しています。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができています	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お人形やコップ、テレビやお仏壇など、入居時や面会時にご本人のなじみのものや使い慣れたもの、大切なものをお持ちいただき、引き続き使っていただけるよう支援しています。		㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家族と連絡を取り、家庭での生活が少しでも継続できるよう努める
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができています	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域のお祭りや、買い物、受診やお墓参りなどご本人の希望や意向に沿って外出できるように支援しています。現在コロナ禍での面会制限もあり思うように支援できていませんが、ドライブなどに出かけ気分転換を図れるよう支援しています。	・コロナ禍で人とのふれあいがさまたげられる中、このような活動が、素晴らしいと思います。 ・お墓参りに行っていただけました。本人の希望をできるだけかなえるようにしている		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	野菜作りやお料理、洗濯物たたみなど 入居前や昔からお好きだったことや役割、楽しみ事などを利用者様やご家族からお聞きし、引き続きできるよう支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様同士でおしゃべりされたり、一緒にテレビを見たり、料理をするなど日々の暮らしの中でいきいきと活動できるよう支援している。		㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様のご希望をレクリエーションや行事に取り入れ、日々の暮らしの中で生き生きと過ごせるよう努める
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話をお持ちの利用者様はご自分でご家族やお知り合いの方、近隣の方等にお電話されることで関わりを持ち、交流されている。携帯電話をお持ちでない方もご希望に応じてスタッフがご家族等への連絡調整を図るなど支援している。	・今後地域とのかかわりをどのように再開していくか ・面会制限が解いたら先ほどから話題に上がっている転ばん体操とかにも入居者様と一緒に参加できるかな？と思っています。 ・国とかは制限の解除かと言っているし、病院によっても対応が違うので、また足並みが揃えばいいですね。		
49	総合	本人は、このGHIにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 充分にできている ㉔. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に帰宅願望の強かった利用者様も日々の生活の中でGHでの生活に慣れ親しみ、笑顔を見せてくださっています。利用者様やご家族にとって安心してより良い日々の生活が送れるよう努めています。	・本人の思いをどのように把握しているか？ ・日々の生活の中でなじみの関係ができれば本人の思いも聴けるのではないかと。ご家族にもこれまでの生活の中で好きだったことなどをお聞きして、本人の思いを把握できたらいいと思います。	A. 充分にできている ㉔. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者様お一人おひとりの表情を見ながら安心して過ごしていただけるよう支援していきたい